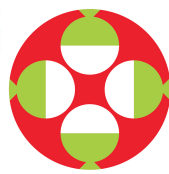




つや姫  
雪若丸



通信

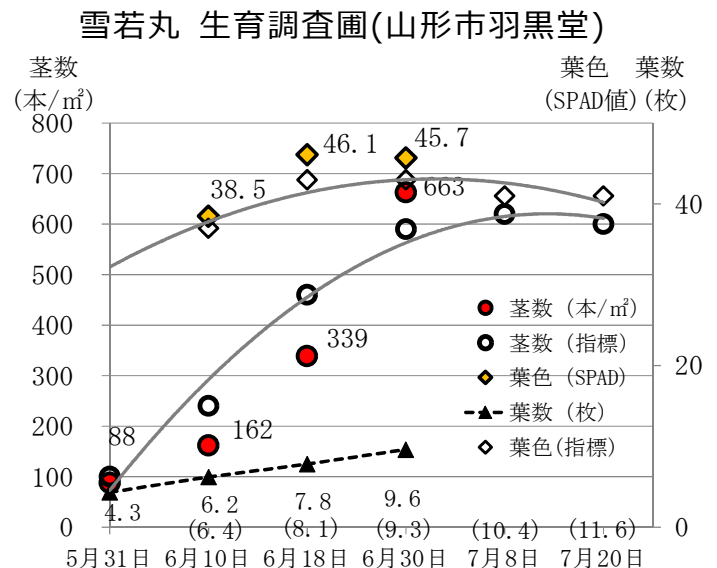
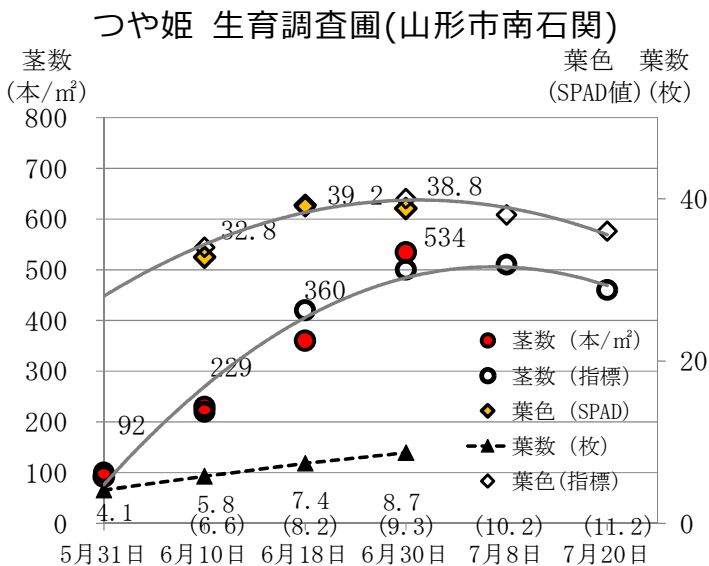
第3号 令和3年7月2日 発行

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト村山地域本部  
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部村山地域本部  
村山総合支庁農業技術普及課(TEL.621-8295)

# 圃場ごとの生育診断で食味重視の穂肥を実施！

## ☆ 生育概況

6月30日現在の生育は、「つや姫」「雪若丸」とも平年値（指標値）に比べ、草丈はやや短く、茎数は「つや姫」では平年並、「雪若丸」では多く、葉数は並、葉色は「つや姫」では並、「雪若丸」は濃くなっています。⇒茎数は十分確保されています。

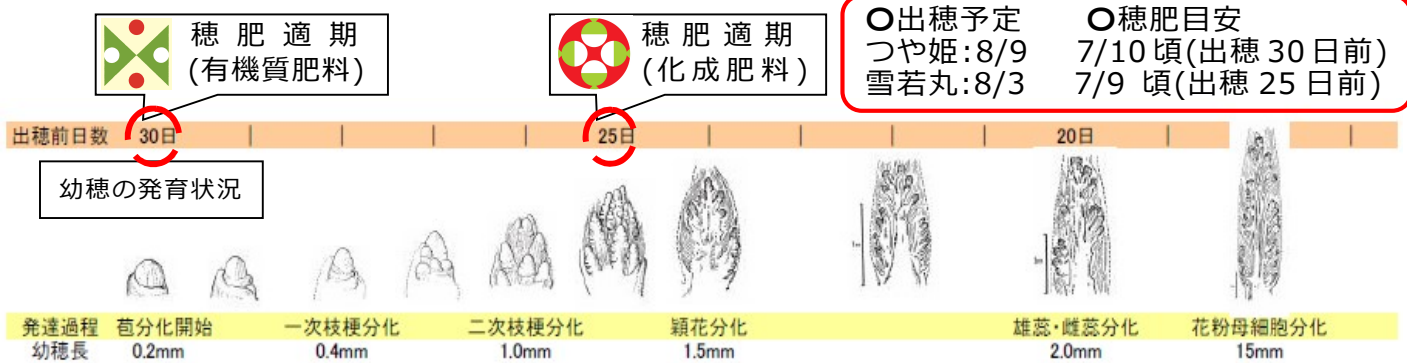


## ☆ 「つや姫」「雪若丸」栽培管理のポイント

- まだ中干しを行っていない圃場は直ちに実施しましょう。茎数が過剰となっている圃場では、中干しを強めに行い無効分げつを抑制しましょう。また、根の活力を向上させ穂肥が行える稲姿に仕上げましょう。
- 幼穂形成期～出穂期はこまめな水管理が必要です。水管理を容易に実践するため、土がようかん状の硬さになったら作溝を掘りましょう。
- 穂肥は中干し後、葉色の褪めを確認し、**適期に適量**を実施しましょう。適期より遅い施用は玄米粗タンパク質含有率を高めます。高温で生育が早まることもあるので注意！！

## 《 穂肥のポイント》 ～穂肥は遅れずに！～

※有機質肥料は植物に吸収されるまで時間がかかります。



### 「つや姫」穂肥の施用ポイント

生育診断の結果に基づいて、出穂 30 日前、窒素成分 1.5 kg/10a を上限に施用します。葉色が濃い圃場では、出穂 25 日前まで葉色が低下した場合のみ、窒素成分を減じて施用します。

#### 7月10日の生育診断と対応技術

茎数(坪70株)	葉色(SPAD)	追肥時期	追肥量
28本/株以下	39以下	30日前	～1.5kg/10a
28～31本/株	39～41	30日前	～1.0kg/10a
31本/株以上	41以上	25日前	減肥

### 「雪若丸」栽培技術の重要ポイント

穂肥は出穂 25 日前に窒素成分 1.5 kg/10a を施用します。中間追肥を実施した圃場では十分に中干しを行い、穂肥から中間追肥量分を減肥します。

#### 6月30日の生育診断と対応技術

生育量	茎数(坪70株)	葉色(SPAD)	穂肥 診断
生育不足	26本/株以下	40未満	30日前、1.5kg/10a
適正生育	26～35本/株	40～44	25日前、1.5kg/10a
生育過剰	35本/株以上	44以上	25日前、減肥